

スロット台外部集中端子板 専用

高精度検査測定器

LINE SCANNER II

ラインスキャナー2

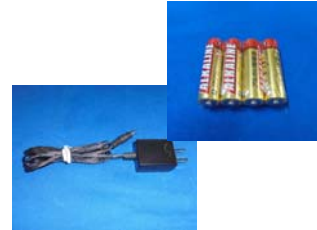
「**LINE SCANNER II**」は誤差コインの主な原因となる**外部集中端子板**の不具合等を早期発見する為の検査ツールです。簡単な操作で合否判定や劣化度合の数値測定を行ないます。またホールコンピュータやナンバーランプを含めた総合チェック用のデータ出力機能を備えています。これにより、誤差コインの原因調査作業の短縮に大きく貢献できます。



ラインスキャナーII本体



標準検査ハーネス



付属品

電源は電池・アダプターの兼用が可能です

多彩なテストモード

- ① 「**LINE SCANNER II**」では実営業にて外部集中端子板に一番負荷のかかるボーナスゲームのシュミレーションが可能です。これによりナンバーランプの獲得枚数やホールコンピュータとの計数比較で総合的なチェックを簡単に行なえます。
(ナンバーランプに獲得枚数表示機能がない場合もあります。)
- ② I N・O U Tに同数の信号を出力しラインスキャナーII本体にて計数チェックします。信号速度の変可やボーナス信号の同時出力も可能です。またホールコンピュータにて計測する事も可能です。

数値測定機能

ラインスキャナーIIでは合否判定と同時に外部集中端子板上のリレー部品に対し応答速度をO F F⇔O N 双方向で計測しています。明確な計数異常が見受けられなくとも数値測定を目安に誤差コインの発生源を絞り込む事も可能です。



仕込み部品の発見

数値測定機能によりI N・O U T情報を不正操作する端子板上の仕込み部品も発見が可能です。

(V I 型・V I 2 型・V I b 2 型・ユニバーサル系型のみ対応)



注意 ※三洋型・京楽型等との接続にはオプションハーネスが必要です (別紙参照)
ラインスキャナーIIを使用しての故障や破損に関しては一切保証できません。

■お問い合わせは■

■製造・販売■

有限会社 MKサポート

大阪府堺市堺区一条通 13-16 松利ビル 6F

TEL 072-226-2022 FAX 072-226-2024

<http://www.mksupport.jp>